

薬剂委员会结果报告

2025年3月5日 開催

➤ 薬剂マスタ登録: 3月13日予定

新規採用申請医薬品(院外採用)

商品名	エブリスデイドライシロップ 60mg		
成分名	リスジプラム	薬価	974,463.70円/瓶
メーカー	中外製薬株式会社		
効能・効果	脊髄性筋萎縮症		
用法・用量	<p>通常生後2カ月未満の患者にはリスジプラムとして、0.15mg/kgを1日1回食後に経口投与する。</p> <p>通常生後2カ月以上2歳未満の患者にはリスジプラムとして、0.2mg/kgを1日1回食後に経口投与する。</p> <p>通常2歳以上の患者にはリスジプラムとして、体重20kg未満では0.25mg/kgを、体重20kg以上では5mgを1日1回食後に経口投与する。</p>		
分類	劇薬	保管条件	室温保存
製剤写真			
	本体写真	包装写真	
使用成績調査等対象品目	なし	流通備考	<ul style="list-style-type: none"> ・精製水にて溶液後、患者へ交付し、64日以内に使用 ・常用量にて1瓶あたり約12日分



新規採用申請医薬品(院外採用)

特記事項


- ✓ 肝機能障害時の注意事項: 重度の肝機能障害 (Child-Pugh分類C) のある患者において、リスジプラムの血中濃度が上昇するおそれがある。
- ✓ 腎機能障害時の注意事項: なし
- ✓ 調剤・調製に関する注意事項:
 - ① 溶液に調製してから患者へ交付すること。
 - ② 調製時には本剤を吸入しないよう注意すること。また手袋等を着用し、皮膚や粘膜に直接触れないようにすること。皮膚及び粘膜に本剤が付着した場合には石けんと水で十分に洗い流し、眼に付着した場合は水で洗浄すること。
 - ③ 79mLの精製水を瓶に加えて施栓後、瓶内の粉末が溶解するまで、よく振り混ぜる。リスジプラムとして0.75mg/mLの溶液80mLとなる。調製した溶液は凍結を避けて冷蔵庫 (2~8°C) に保存し、本剤以外の容器に移し替えないこと。また調製後64日以内に使用し、残液は廃棄すること。
- ✓ レセプト上の注意事項: SMN1 遺伝子の欠失又は変異を有し、SMN2 遺伝子のコピー数が1以上であることを確認した遺伝子検査の実施年月日を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。なお、当該検査を実施した月のみ実施年月日を記載すること。ただし本剤の初回投与に当たっては、必ず実施年月日を記載すること。
- ✓ その他: なし

仮採用申請医薬品

商品名	シタラビン点滴静注液400mg/1g「NIG」		
成分名/ メーカー	シタラビン/日医工岐阜工場株式会社	薬価	400mg : 1,558円/瓶 1g : 3,466円/瓶
効能・効果	・シタラビン大量療法『急性骨髄性白血病(サルベージ療法、地固め療法)、急性リンパ性白血病、悪性リンパ腫』 ・腫瘍特異的T細胞輸注療法の前処置		
用法・用量	<p>●シタラビン大量療法</p> <p>・急性骨髄性白血病(サルベージ療法) 【成人】1回2g/m²を5%ブドウ糖液/生理食塩液に混合して300～500mLとし、12時間毎に3時間かけて点滴で最大6日間連日静脈内投与 【小児】1回3g/m²を12時間毎に3時間かけて点滴で3日間連日静脈内投与</p> <p>・急性骨髄性白血病(地固め療法) 【成人】1回2g/m²を5%ブドウ糖液/生理食塩液に混合して300～500mLとし、12時間毎に3時間かけて点滴で最大6日間連日静脈内投与、又は1回3g/m²を12時間毎に3時間かけて点滴で3日間静脈内投与 【小児】1回1～2g/m²を12時間毎に3時間かけて点滴で3～5日間静脈内投与、又は1回3g/m²を12時間毎に3時間かけて点滴で3日間静脈内投与</p> <p>・急性リンパ性白血病 【成人】他抗腫瘍剤併用で1回2g/m²を5%ブドウ糖液/生理食塩液に混合して300～500mLとし、12時間毎に3時間かけて点滴で最大6日間連日静脈内投与 【小児】他抗腫瘍剤併用で1回2g/m²を12時間毎に3時間かけて点滴で3日間連日静脈内投与</p> <p>・悪性リンパ腫 【成人】1回2g/m²を5%ブドウ糖液/生理食塩液に混合して300～500mLとし、12時間毎に3時間かけて点滴で1～2日間(最大2回)連日静脈内投与 【小児】他抗腫瘍剤併用で1回2g/m²を12時間毎に3時間かけて点滴で3日間連日静脈内投与</p> <p>●腫瘍特異的T細胞輸注療法の前処置 再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用</p>		

分類	劇薬	保管条件	室温保存
製剤写真			
	本体写真		
使用成績調査等対象品目	なし	流通備考	なし
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓肝機能障害時の注意事項:副作用が強くあらわれるおそれがある ✓腎機能障害時の注意事項:減量を考慮するなど注意して投与すること。中枢神経障害が多く発生するとの報告がある。 副作用が強くあらわれるおそれがある。 ✓調剤・調製に関する注意事項:細胞毒性を有するため、調製時には手袋をすることが望ましい。 ✓レセプト上の注意事項:なし ✓その他:なし 		

仮採用申請医薬品

商品名	トロデルビ点滴静注用 200mg		
成分名	サシツズマブ ゴビテカン（遺伝子組換え）	薬価	187,195円/本
メーカー	ギリアド・サイエンシズ株式会社		
効能・効果	化学療法歴のあるホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌		
用法・用量	通常成人には、サシツズマブ ゴビテカン（遺伝子組換え）として1回10mg/kg（体重）を21日間を1サイクルとし、各サイクルの1日目及び8日目に点滴静注する。投与時間は3時間とし、初回投与の忍容性が良好であれば2回目以降は1～2時間に短縮できる。なお患者の状態により適宜減量する。		
分類	抗悪性腫瘍剤	保管条件	2～8℃で保存
製剤写真			
	本体写真・包装写真		
使用成績調査等対象品目	なし	流通備考	なし

特記事項

- ✓ 肝機能障害時の注意事項: 中等度又は重度の肝機能障害患者において、本剤を構成するSN-38は主に肝代謝により消失することから、SN-38の血中濃度が上昇する可能性がある。
- ✓ 腎機能障害時の注意事項: なし
- ✓ 調剤・調製に関する注意事項: 本剤の調製には生理食塩液のみを使用すること。他の輸液を使用した場合の希釈後の安定性は確認されていない。直ちに使用しない場合、本剤の入った輸液バッグは遮光下2～8℃で冷蔵保存し、24時間以内に使用すること。冷蔵保存した場合は常温に戻した後、8時間以内に投与を完了すること。本剤の入った輸液バッグは遮光すること。本剤投与中は、投与が完了するまで輸液バッグを覆うこと。点滴中に点滴チューブを覆ったり、遮光チューブを使用する必要はない
- ✓ レセプト上の注意事項: なし
- ✓ その他: なし

製造中止・回収・出荷調整等情報

医薬品名	【内容】理由	今後の対応
(院外) クリアミン配合錠A1.0	【出荷停止】 製造委託先の製造設備の老朽化に伴い、製造継続が困難となったため 出荷停止時期：2025年4月	・関係医師へ報告済

検討事項およびその他の報告(1)

① 院内採用品の切替について

採用中止医薬品	切替医薬品
ヘパリンナトリウム注N5千単位/5mL「AY」	ヘパリンナトリウム注5千単位/5mL「AY」

② 院内採用品の削除について

薬剤名	スルピリン注射液250mg「日医工」(成分名:スルピリン 薬価:94円/アンプル)
-----	---

検討事項およびその他の報告(2)

③ 一般名処方薬剤の追加について

下記採用品目について2024年12月6日より一般名処方可能となっているため、一般名処方マスタを作成する

先発品名称	一般名処方時の名称
ロソーゼット配合錠LD	【般】エゼチミブ・ロスバスタチン2.6mg配合錠
ロソーゼット配合錠HD	【般】エゼチミブ・ロスバスタチン5.2mg配合錠
イグザレルト錠10mg	【般】リバーロキサバン錠10mg
イグザレルト錠15mg	【般】リバーロキサバン錠15mg
イグザレルトOD錠10mg	【般】リバーロキサバン口腔内崩壊錠10mg
イグザレルトOD錠15mg	【般】リバーロキサバン口腔内崩壊錠15mg
プラケニル錠200mg	【般】ヒドロキシクロロキン硫酸塩錠200mg
アレジオンLX点眼液0.1%	【般】エピナスチン塩酸塩点眼液0.1%